

2学期が始まって1週間が経とうとしています。夏休み前に決意したことは実現できたでしょうか。始業式では、全校の前で夏休みの頑張りを表彰式と言う形で目にすることができ大変うれしい気持ちになりました。一方で、課題テスト後の職員室では、採点をしながら悲鳴を上げる先生の姿を目にし悲しい気持ちになりました。来週には結果が返却されると同時に9月4日は実力テストです。スイッチを入れ直して2学期のスタートを切っていきましょう。



中3の2学期攻略法



理想は、夏休みに基礎の徹底を行い2学期から応用しながら模試にチャレンジしていく流れですが、あくまでそれは理想です。諦めないで、受験生の波に乗り直しましょう。

1 周囲で受験モードを作る どんな人でも周囲の影響に左右されてしまうのは人間の性。その人の置かれた環境の影響力はとても大きいものです。周囲が受験モードで「勉強しよう！」という雰囲気になると、自分も知らず知らずのうちに「やらなきゃ！」というモードに突入していくものです。スポーツなどの強豪校や有名大学への進学率の高い高校も、この雰囲気づくりを大切にしているから結果を残していけるのです。学校だけでなく家庭でも協力してもらおうと、より効果的です。

2 夏休みの振り返り 夏休みにできたこととできなかったことは、課題テストを見ればよくわかるはずです。自分に何が足りなかったのかよく振り返って自分に合った学習計画を立てましょう。

3 怒涛のテスト対策 2学期は毎月テストがあります。だからといって焦るのではなく、確実に基礎を固め弱点を克服することに力を注ぎましょう。行事もあって忙しいし疲れてしまうこともあると思いますが、提出物は疎かにしないで休み時間等を使ってやり切りましょう。



模試に挑戦しよう！

もうすでに数校の案内を配布していますが、お手元に届いているでしょうか。夏休み前に「V 模試」の案内を配付しているはずです。この模試は検定料が掛かりますが、私立高校の模試は無料で受験でき志望校判定も行ってくれる高校もあります。また、高校によっては模試を受けることで、その高校の奨学金対象かどうか判定してくれたり、受験料が無料になったりする場合があります。学校見学も兼ねて行くもよし、受験対策として行くもよし、受けるメリットは大いにあると思います。ご検討ください。

セレクションを受けようと考えている人へ セレクションを受ける場合、中学校の担任の先生や顧問の先生の推薦書が必要な場合があります。また、1学期までの内申書の提出を求められる場合があります。申し込み前に急に申し出ても準備が間に合わない場合がありますので、できるだけ早くお知らせください。



受験の大まかな流れを確認しておこう



2学期の学活や総合の時間には、実際の受験に向けて「私の受験計画」を作成していきます。受験校が決まっても、その高校の「どの学科やコースをいつ受験するのか」「第2志望の学科やコースはどうするのか」等、出願までに決めなければならないことがあります。別紙に、出願までの大まかな流れを載せていますので参考にさせていただくと共に、「入試説明会」や「進路懇談」は予定に入れておいてください。

県外の高校や定時制、通信制を受験される方で11月の懇談では間に合わない場合は、別途ご相談ください。